

# プロジェクト科目 議事録

2006年 7月 10日提出

プロジェクト科目 テーマ名 小学生のための能楽入門プログラムの開発と研究	
記録者氏名 H	学生 ID -
日時 2006年 7月 7日(金) 15:00 ~ 18:30	
場所 寧静館501	
<b>議題</b> 各ブースの担当者より企画説明 広報の企画案発表 小学校への連絡事項	
<b>参加者</b> A、B、C、D、E、F、G、H、T、TA ゲスト 観世流能楽師 a	
<b>記録</b> 【前半】 1・展示ブースの説明 展示ブースは紙芝居とリンクさせ同じ場所で行う。場所はチャペル。 紙芝居は3つではなく1つにしぼり、内容は『羽衣』にする。理由は装束がきれいで、児童がなじみやすいストーリーだから。紙芝居を行った後、装束の伝統や『羽衣』の説明をする。 「装束はお借りできるか？」との質問に観世流能楽師 a が「羽衣のどのタイプが必要か。さまざまな種類がある。」と答える。 紙芝居の『羽衣』はどのようなものになっているのか観世流能楽師 a が質問、B がわかりやすさを重視したので、能に即した内容になっていないと答える。  観世流能楽師 a からの装束展示の際のアドバイス <ul style="list-style-type: none"> <li>・豪華で派手なのは唐織<small>からおり</small></li> <li>・まっすぐ、歪まずに展示できるのは長絹<small>ちようけん</small></li> <li>・舞衣<small>まいぎぬ</small>は上前の幅が広いため、重ねないと展示できない</li> </ul> 以上のことから、長絹をお借りすることが決定する。 衣桁 <small>いこう</small> の手配は一つが限界かもしれないので、小学校に下見に行くときフックがあるか確認する。	

#### 面に関する注意

- ・平面的に展示するならショーケースが必要
- ・児童が触るといけないので展示方法によっては誘導ロープが必要
- ・天冠<sup>てんかん</sup>も一緒に貸してもよい（ただしショーケースが必要）

#### 装束の展示のアドバイス

- ・展示品が多いと目移りするので、数を少なくして印象を与える
- ・ビジュアルだけなら写真で十分。本物の装束と写真の違いは威圧感の差
- ・羽衣なら長絹と面だけで十分

観世流能楽師 a からスケジュールが合えば装束を見に来てほしいとの申し出があった。7月8日（土）2時～嘉祥閣に能を見に行くことが決定、その後、装束を拝見させていただくことになる。

T) 展示の企画はまだ進行中ということか。

A) 紙芝居との兼ね合いで進めるので、まだ全体の企画はかたまっていない。

#### 2・体験ブースの説明

Eが体験ブースの企画を一通り説明する。

「時間は能楽師にお任せしてもいいでしょうか」と質問する。観世流能楽師 a から了承をもらう。

T) 金剛流能楽師 a との兼ね合いを考えて詞章のプリントは観世流能楽師 a が作成して、出来次第 A に連絡する。曲の説明のポイントは（能プロ側が）ある程度リストアップして伝える。

観世流能楽師 a が、曲の説明は紙芝居ブースでするようにしてはと提案したのに対して、A が先に説明を聞くグループと後に聞くグループで不公平感が生じると答える。

C が観世流能楽師 a に扇を見せる。

観世流能楽師 a が「いいですね」と答え採用が決まる。

さらにテープで扇を閉じたままにしておくことができるとアドバイスし、実際にやり方を教えてくださった。

紙芝居ブースからは特に説明することはなし。

#### 3・その他

話は展示に戻る。

衣桁はどこから借りるかについて検討した。D が見つけた呉服屋の衣桁にするかについて、能装束と呉服の袖幅が違うため、衣桁の長さも違うかもしれない。呉服屋の衣桁の長さを D が確認することになる。

展示ブースでの写真撮影について

観世流能楽師 a が写真撮影には注意が必要とアドバイスする。最近著作権の問題が厳しくなっているのが理由である。

T) 記念撮影はいいのか。

観世流能楽師 a) 著作権の問題になりかねないので、無理だ。

E) ほかに何か要望は？

観世流能楽師 a) 小学校にクーラーはあるか？

A) 小学校は、冷暖房完備である。

観世流能楽師 a) WSの時間はおしても大丈夫か？

E、T) 小学校と相談する。

A) 当日、能楽師はどのような服装で来られるのか？

観世流能楽師 a) 囃子方（太鼓）が紋付を希望している。

観世流能楽師 a からのアドバイス

- ・保護者向けの案内を出すと、内容について問い合わせが来ると予想されるので答えの準備をしておいたほうがよい。
- ・開会式の後、上履きを脱いでしまうと怪我をする恐れがあるので走らせないように。
- ・展示するときのセキュリティーには注意すること。
- ・怪我につながる恐れがあることはあらかじめ考え、事前に児童に注意を促すこと。

16時30分 観世流能楽師 a 退室。すぐ後でBも退室。

【15分間休憩】

【後半】

1・広報の企画案発表

※広報活動をする際の疑問点

Gがマスコミ広報をする際、小学校側にテレビ・新聞の取材の許可を取らなければいけないのかと質問。

そのことでTが広報課とのやり取りを伝える。

内容：One Purpose（同志社大学学内情報誌）でプロジェクト科目の取材をすることが決まった。総論・各論があり各論でこの科目の取材をすることになったと広報課から連絡があった。Tが、取材をするなら小学校側の許可を得る必要があると返信。広報課が直接小学校に取材したい旨を伝え、小学校側から了承されたということだった。

T) 今後は2人（F・G）でプレスリリースの原稿を書くことが大きな仕事である。

G) セキュリティー上の問題で、マスコミ関係者の氏名を伝えるのは、前日までのほうがいいのか。当日でも構わないのか。

T) それは小学校側が判断する。

小学校にマスコミ広報とセキュリティーについてDが電話で連絡するが、担当者がいなかったのでGに連絡してもらうよう伝える。

その後小学校からGに電話で連絡があった。

小学校からの連絡の内容

- ・マスコミ広報は基本的にOK、ただし児童が特定されるような写真・取材はNG。できれば写真などを小学校側でチェックしたい。
- ・セキュリティー上、事前申し込み制にして大学や広報から連絡が来ればOK。

※プレスリリースの原稿をどう書くか？

Tからのアドバイス

- ・向こうが興味を持つようなメッセージをつける
- ・WSの狙いをはっきり書く
- ・いつ、どこで、だれが、なにを、どうするのかを書く（250字以内で）

※ポスターについて

Gが作ったポスターをみんなに見せる

Gが「能楽とは何か？」というようなポスターを作りたいと申し出る。

Tが「能楽」ではなく「能」を強調してほしい（「能楽」だと狂言も含まれてしまうので）と要望する。さらに、ポスターをどこに貼れるか小学校に聞いたほうがよいとアドバイスする。また、能楽師とはコミュニケーションをとっているが小学校とはあまりとれていないので、小学校側を乗せていくことが重要と話す。

Dが小学校に連絡する。

小学校側から教室、廊下、オープンスペースには張ってもいいがトイレはだめと回答が来る。

Tが、Dに「小学校側は誰が電話に出たのかわかるか」と質問し、Dがわからないと答えると、「それではだめ。せっかく先生方（校務幹事・学務幹事）を窓口として決めたのに先生方ではなく事務に連絡するのはよくない。電話で話した相手を確認しないというのは、社会人のマナーに反する。先生側としっかりコミュニケーションをとることが重要だ。電話連絡も大切な対応であり、慎重にやらなければ君たちへの信頼がどんどん下がっていく。まず先生方（校務幹事・学務幹事）に連絡すること。」とアドバイスする。

※ポスターには何を載せるか？

- ・日時、予定時間
- ・タイトルについて、Gがもはや能祭りからはかけ離れていると指摘。いろいろ考えるが結局決まらず。

※保護者向けのプリントおよびそれに使われる写真について

- ・保護者向けのプリント→T Aが作成することになる

・写真をどうするか？

→観世流能楽師 a も指摘していたが、著作権・肖像権の問題があり写真はうかつには使えないので、メンバーの幼少のころの写真を探すことになる（月曜までに）

18時20分 C、D退室

ポスターのイラストの作成に何か役立つかもしれないということで『賀茂（加茂）』のビデオを少しだけ見る。

Gがポスターは手書きのほうがいいのか？写真は使わないほうがいいのか？など質問する。

T) 目的、日時、内容を伝えればよい。写真よりイラストのほうが無難である。

18時30分散会